

平成 22 年度 第 3 回役員会議事録

日 時 平成 22 年 4 月 14 日 (水) 14 時 30 分～16 時 40 分

場 所 事務局大会議室

出席者 伊東学長

石井、碓氷、柳澤、山崎の各理事

陪席者 大戸、塩田の各監事

浅利、船橋、杉山の各副学長

中村、太田、佐藤の各学長補佐

渡部、田中、棚木、大久保の各事務局部長、木村総合戦略調整役

I 議事録の承認

平成 22 年度第 1 回役員会 (平成 22 年 4 月 1 日) 議事録 (案) 及び第 2 回役員会 (平成 22 年 4 月 6 日) 議事録 (案) を原案どおり承認した。

II 議 事

1 理事 (副学長) が学生指導等を行うことについて

議長から、理事 (副学長) が学生指導等を行う場合の対応について、資料 1 により提案があった。

審議の結果、案 3 「国立大学法人静岡大学理事の教育研究活動に関する申合せ」を、以下のとおり修正した上で、これにより対応することを議決した。

(修正箇所)

・「第 1」中、

「教育研究活動(学生を教授し、その研究を指導することをいう。以下同じ。)」を、
「教育研究活動 (学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事することをいう。
以下同じ。)」とする。

・「第 2」中、

「教育研究活動を兼務」を「教育研究活動を行う教授の職を兼務」とする。

・「第 4」の項目を削除する。

なお、理事(副学長)が本申合せに基づき、学生指導等を行う場合のエフォートについては、理事職務の重要性に鑑み、「20%」を上限とした。

2 早急に取り組むべき課題の今後の対応について

教育、研究等にかかる各専門部会 (ワーキング) の目標、論点、構成員等について、席上配付資料に基づき、各理事等 (責任者) から現時点の検討状況等の報告があり、審議の結果、次のとおり了承した。

①教育企画室設置準備WG: 担当者は芳賀大学教育センター全学教育科目部門長及び学務部長を充て、WG 構成員は、6 月の企画戦略会議で報告する。

- ②学生支援WG：構成員は、杉山副学長、佐藤学長補佐、学務部長、教務課長、学生生活課長、就職課長とする。
- ③人文系博士課程専攻の設置：松田、熊野、漁田、永津、竹之内、小山の各関係教員による議論を行う。必要に応じて若干構成員を加えることもある。
- ④保育スペースWG：構成員は男女共同参画室長、総務部長、財務施設部長、学務部長とする。

なお、浅利副学長から、構成員等が未定のWGについては、5月12日(水)の企画戦略会議に提示できるよう、早急に検討願いたいとの要請があった。

3 平成22年度予算配分について

浅利副学長から、平成22年度予算配分に向けた論点等について、席上配付資料により説明があり、審議の結果、学長裁量経費、教育研究設備基金、及び戦略的な経費として、学生支援、評価システム等の配分枠をベースに検討することを了承し、具体的な検討は、山崎理事、浅利副学長、木村総合戦略調整役で協議し、次回役員会に提案することとした。

なお、平成22年度予算配分案については、5月12日(水)の企画戦略会議において承認を得るが、合わせて、同月開催の教育研究評議会では、審議案件とせず、報告事項として取り扱うよう、企画戦略会議において了承を得ることとした。

Ⅲ その他

次回役員会は、4月21日(水)に教育研究評議会後に引き続いて開催することとした。

以 上